

京の ほんまもん

講座

2018

京都からのお福分け

「京のほんまもん講座 2018 ～京都からのお福分け」は、京都アカデミアフォーラム in 丸の内に参加する大学が連携を図り、大学教員と京都の文化人がコラボレーションを通じて、京都の伝統文化・芸能をお伝えするセミナーです。関東では普段聞くことのできない京都のほんまものの講師陣が京都の日常の営みをご紹介します。京都の伝統文化・芸能に関心を示していただく機会につながることを期待いたします。

祇園祭一京町衆のハレ料理

京都精華大学主催

2018年 6月16日 土 13:30—15:00

参加申し込み締め切り: 6月8日(金)

第一部

講演: 杉本節子 (公益財団法人奈良屋記念杉本家保存会
常務理事兼事務局長、料理研究家)

第二部

対談: 杉本節子
佐藤敬二 (京都精華大学デザイン学部教授)

「京都アカデミアフォーラム」in丸の内とは

京都外国語大学、京都光華女子大学、京都工芸繊維大学、京都市立芸術大学、京都女子大学、京都精華大学、京都橘大学、京都美術工芸大学、同志社女子大学、京都大学が連携し、京都の文化・芸術・科学について「学術面から情報発信する場」として広く一般に認知されることを目指し、京都の魅力や価値を高めることを目的とした場の総称です。

京都アカデミアフォーラム in 丸の内
新丸の内ビルディング10F



問い合わせ先

京都精華大学 研究推進グループ 社会連携センター (有水・島崎)

Tel : 075-702-5263

Mail : crelab@kyoto-seika.ac.jp

参加申し込みURL

<http://www.kyoto-af.jp/honmamon2018/>



続きは裏面へ



■「祇園祭—京町衆のハレ料理」

日常は質素・儉約を身上として、つつまじやかな暮らしの京町衆だが、特別な行事にはハレの料理で客人をおもてなしします。特に祇園祭は一年の中で最も楽しい祭礼であり、山や鉾の懸装品と同じように、おばんざい料理も京の町衆の美意識で彩られています。祇園祭とハレの料理を中心に、夏の京都の暮らしをお話しいたします。

- 日時 2018年6月16日(土) 13:30～15:00 (受付13:00)
- 場所 京都アカデミアフォーラム in 丸の内会議室 C・D(東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング10階)
- 定員 80名
- 費用 2,000円 (当日受付にて現金でお支払いください)

- スケジュール 13:00～13:30 受付

13:30～14:30

第1部

杉本節子氏講演



杉本節子

京都市祇園祭鉾町(伯牙山)に生まれる。公益財団法人奈良屋記念杉本家保存会 常務理事兼事務局長、料理研究家、エッセイスト。生家は重要文化財「杉本家住宅」・「名勝杉本氏庭園」。和食文化に詳しく、京町衆「杉本家」と京都の年中行事・歳時記に関する歴史、食文化、伝統食を継承。著書に『京のおばんざいと野菜料理』(学研マーケティング)、『京町家・杉本家の献立帖』(小学館)、『京町家・杉本家の京の普段づかい』など多数。

14:30～15:00

第2部

杉本節子氏と佐藤敬二氏の対談！



佐藤敬二

京都市生まれ。京都市立芸術大学卒業。漆・木・竹・金属・陶器など自然素材を使った生活用品の企画とプロダクトデザイン、デザイン評論を手がける。京都府美術工芸ビエンナーレ審査委員、みやこめっせ伝統産業振興センター理事、祇園まつり山鉾装飾等審議会委員など。意匠学会副会長、日本デザイン学会理事、などを歴任。京都精華大学デザイン学部、同大学院デザイン研究科教授。

■ 今後の予定 (京都大学・京都橘大学・京都女子大学・同志社女子大学・京都市立芸術大学のご案内)

時期	日付曜日	主催	定員	タイトル	講演者
6月	19日(火)	京都大学	60名	京都老舗企業と京都大学が伝えたい 風呂敷の価値	宮井宏明(宮井株式会社代表取締役)、 若林靖永(京都大学経営管理大学院教授)
7月	20日(金)	京都女子大学	120名	京の伝統から生まれる新しい布— 「西陣絰」と「いとへんuniverse」の挑戦	前崎信也(家政学部准教授)、葛西郁子(西陣絰 絰 加工師)／いとへんuniverse 副代表、 白須美紀(文筆家)／いとへんuniverse 副代表
8月		京都橘大学	60名	京都の狂言文化と茂山忠三郎家(仮)	林久美子(文学部教授)、 茂山 忠三郎(文学部客員教授)
9月		同志社女子大学			
11月		京都市立芸術大学			